

けい し ぶくりょうがん

桂枝茯苓丸料エキス〔細粒〕69

本方は、漢方の古書「金匱要略」に収載され、漢方でいう実証タイプの人（筋肉がしまっていて、比較的体力があり、貧血傾向のない人）の血の滞り（生理機能を失った古い血が体内に溜まる現象）から来る病気に用いられる処方の一つです。それらの病気は特に女性に多く見られることから、主に婦人病に用いられていますが、打撲などで生じた血の滞りにも応用されます。



●使用上の注意●



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

下痢

4. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

●効能・効果●

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身（打撲症）、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

〔効能・効果に関連する注意〕

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

●用法・用量●

次の量を食前又は食間に水又は温湯で服用してください。

（食間とは食後2～3時間を指します。）

年 齢	1 回 量		1日服用回数
	分包剤	大入り剤	
大人（15才以上）	1 包	2.0 g	3 回
15才未満7才以上	2/3包	1.3 g	
7才未満4才以上	1/2包	1.0 g	
4才未満2才以上	1/3包	0.7 g	
2才未満	1/4包	0.5 g以下	

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合のみ服用させてください。

●成分・分量●

本品3包(6.0g)又は6.0gは

ケイヒ	2.0 g	ブクリョウ	2.0 g
シャクヤク	2.0 g	ポタンピ	2.0 g
トウニン	2.0 g		

上記より製した桂枝茯苓丸エキス（1/2量）2.75 g（乾燥物換算で約1.1 gに相当）を含有する細粒剤です。添加物としてメタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロメロース、乳糖、トウモロコシデンプン、香料を含有します。

●保管及び取扱い上の注意●

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。）
- (4)本剤は天然物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがあります。効果には変わりありません。
- (5)分包剤で1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先●

松浦薬業株式会社 お客様相談窓口

TEL (052)883-5172 受付時間 10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

製造販売元

 **松浦薬業株式会社**
名古屋市昭和区円上町24-21